

F₁トウモロコシ時代をリードする

スノーデント系・パイオニア系

千葉研究農場 山下太郎

青刈・サイレージ利用で最高の収量を発揮する

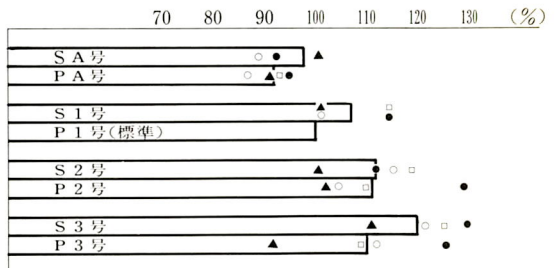
スノーデント A号・1号・2号・3号

特色

圧倒的な高収量品種群
特に九州・西南暖地等で高収を発揮
緑度保持能力が特にすぐれる

スノーデント A号 G4321A	極早生	交3号よりやや早い極早生種。 短程で穀実収量が多い。
スノーデント 1号 G4553	早生	黄色デントより4～5日早生。 黒穂病抵抗性多収品種。
スノーデント 2号 G4810A	中生	黄色デントとほぼ同熟期。 やや短程で倒伏に強い多収品種。
スノーデント 3号 G4949A	晩生	長程で茎太く多収な晩生種 倒伏性に強い青刈最適品種。

スノーデント(S), パイオニアデント(P)の乾物収量性
—パイオニア1号を標準(100%)とした収量比率—



昭和54年度 適応性現地検定試験より抜粋
注) ○岡山, □千葉, ▲栃木, ●岩手 現地をしめし,
棒グラフは4試験地の平均値

サイレージ利用で最高の特性を發揮する

パイオニア A号・1号・2号・3号

特色

絶対的な耐倒伏性品種群
特に低温発芽性にすぐれ、東北・高冷地では抜群
子実の揃性が良く穀実収量が大

パイオニア A号 P3715	極早生	交3号より3～4日早生 ゴマハガレ病に極強、生理的枯上り は早い。
パイオニア 1号 P3424	早生	交3号とほぼ同熟期, ゴマハガレ病に極強、緑度保持能力 にすぐれる。
パイオニア 2号 P3360, P3382	中生	黄色デントとほぼ同熟期 P3360…ゴマハガレ病にやや弱、黒 穂病に極強 P3382…〈耐病性多収新品種〉
パイオニア 3号 P3147	晩生	白色デントとほぼ同熟期, ゴマハガレ病に強、青刈利用にも適 する。



写真説明：右2列

パイオニア1号(P3424)耐倒伏・耐病・多収品種
栃木県草地試験場圃場にて(昭和54年)

安定収量は耐倒伏性・耐病性の結果として得られる。

従って、倒れない、病気に強い品種を選び、更に上手に作ることも重要です。